

歴史資料館部会の活動報告

① 歴史講演会とふるさとガイド隊

10月21日(日)開催のコスモスまつりにおいて、11時過ぎより旧宇仁幼稚園舎で歴史講演会を行いました。講師は加西市教育委員会生涯学習課の神所尚暉氏で、「宇仁の歴史について(考古学からみた宇仁)」の演題で、人類が生きていた時代のモノから見る歴史(埋蔵文化財)を考古学の立場から、弥生時代の高尾遺跡と高月遺跡、古墳時代になると鏡山古墳群について、さらに播磨国風土記の雲潤里の伝承についても詳しく解説していただきました。

反省点として、今回の聴講者は23人と少なく、コスモスまつり参加者の多くがウォーキングの時間と重なり講演会に出席できなかったこと、今後の時間配分や方法を検討する必要があるかも知れません。

また、11時30分から、新しく編成された宇仁小学校4年生12人のふるさとガイド隊による八王子神社周辺の史跡ガイドが行われました。初デビューという事で少し緊張している様子もありましたが、宇仁のことがよく伝わるように工夫してガイドを行っていました。

八王子神社の建造物と鏡山古墳群を歴史的な来歴と経緯について解りやすくはっきりとした口調でガイドし、多くの見学者を前にしてかわいくもありまた頼もしく、感心させられ、宇仁の歴史を学ばせていただきました。よくご指導された宇仁小学校の先生方には深く敬意を表します。



② 吉田省三記念文庫開設準備

郷土史研究家故吉田省三氏の収集本の寄贈を受け、その整理作業を行っていますが、書籍登録作業のパソコン入力がほぼ完了しました。現在までに、延べ299人のボランティアにより6,143冊の入力作業が終わり、今後、加西市教育委員会生涯学習課と神戸大学大学院人文学研究科地域連携センターの協力により、このデータから図書の種類作業を進めます。
(宇仁郷歴史資料館部会)

旧幼稚園園庭整備を行いました

10月28日(日)、子育て支援ボランティアの皆さんで、旧幼稚園の園庭整備並びに花植え作業を実施しました。

この日は、様々な行事があり、残念ながらいつもより少ないメンバーになりましたが、軽トラック3台分の落ち葉や草を収集しました。

また、当日参加出来ないということで、前日に草刈りをしていただいた方もあり、おかげで園庭は大変きれいになりました。後日、花壇に植えられた多くの花を見て、子ども達も大変喜んでいました。皆さんありがとうございました。
(子育て支援センター)



秋のハイキングツアーを開催しました

11月10日(土)、天高く何処までも抜ける様な青空が広がる秋の1日に、歴史と清酒の里伏見散策とポンポン山ハイキングを行いました。今回は子ども1人を含めて総勢35人の参加となり、24人が伏見散策、11人がポンポン山のハイキングを楽しみました。伏見散策メンバーは、史跡や酒造記念館めぐりをしたり、十石舟でお堀巡りや清酒の利き酒を楽しまれた方もありました。ポンポン山ハイキングメンバーは、善峯寺から神峯山寺に抜けるルートで青空とほほをなでる爽やかな秋風を満喫しながら約5時間のハイキングを楽しみました。往復のバスの中では、車窓を流れる秋の景色を楽しみながら会話も弾み、楽しい時間を過ごしました。次回は、来春5月頃にツアーを計画します。多くの皆様に参加いただき、地域の皆様との親睦をますます深めていただきます様をお願いします。



散策メンバー

(スポーツクラブ 21 部会)

ふれあい交流広場だより

① ふれあい喫茶ギャラリー

11月3日(土)と4日(日)、交流広場部会活動の一つ小筆教室生13人の力作26点を、ふれあい館において展示しました。平成25年10月から始めてまる5年、長かったようで短かった5年。人が変わったように真剣に筆を持ち“精神統一”、その成果が表れています。ティータイムになると肩の力を抜き談笑の大渦です。次回の展示会に向けて精進していきます。



② ほっとトーク



秋晴れの暖かい10月の終わりに、親子3組とスタッフのお孫ちゃんが参加、最初子どもたちが遊ぶのを見守りながら、日々の子育ての様々な苦労話や悩みごとに共感…。その後田谷町のコスモス畑へ散歩に行きました。子ども達の背丈ほどある満開のコスモスの中をはしゃぎまわる子どもたちの姿に自然とみんな笑顔になりました。その後油谷川まで行き、幼稚園の横を歩いて元気一杯歩き、リフレッシュできてとても楽しかったです。

子育てほっとトークは、地域に住む子育て中の方々がほっとでき、知らなかった人同士で話ができる場になればと思い開いています。どうぞ気軽にご参加ください。

(ふれあい交流広場部会)

宇仁郷歴史資料館だより ④-9 近・現在の宇仁郷

(11) 維新の道

徳川幕府の統治から近代国家へ変貌する維新の道は、ペルーの来航(1853)、安政の大獄(1858)、桜田門外の変(1860)、禁門の変(1864)、大政奉還(1867)、明治政府(1868)、戊辰戦争(1868)、江戸城無血開城(1868)、天皇の京都より江戸城への行幸(1868)、西南戦争の終結(1877)まで約25年で終息し、その後、約10年で立憲体制(1889)が整い国内外に我が国の民主国家を宣言しました。

この間、時の立役者吉田松陰の刑死、井伊直弼・坂本龍馬・中岡慎太郎・大久保利通の暗殺、月照の自殺、西郷隆盛の自決と多くの犠牲の上に維新が成し遂げられたと言えます。

(12) 地方の動き

古くから幕府・藩主からの指示・周知は路上に建てる「高札」で、村の庄屋を通じて札場に掲げられました。明治政府になっても政府からの指示「太政官公布」は高札等が用いられてきましたが、他の伝達手段の多岐化に伴い明治6年(1876)に廃止されました。



版籍奉還・廃藩置県・身分制度の廃止等の諸改革は、藩主・武士には影響がありましたが、農民の生活には大きな変化はありませんでした。学制の改革は寺子屋等教育に影響がありました。

*宇仁郷歴史資料館に油谷町の高札が展示されています。

開館日 第1・3日曜9時30分～12時